



## CONTENTS

- ◆ 第3回定例会（9月議会）で決まったこと ..... 2 ~ 4  
（一般会計及び特別会計決算・補正予算・条例の一部改正）
- ◆ 総務観光常任委員会 ..... 5 ~ 7
- ◆ 産業民教常任委員会 ..... 8 ~ 9
- ◆ ようこそ有権者 ..... 9
- ◆ 議会活動日誌 ..... 10

# 第3回定例会

【9月5日～13日】

## 令和5年度一般会計決算

歳入決算額	47億529万1千円
歳出決算額	42億5,607万円
繰越明許費繰越額	2,378万7千円
実質収支額	4億2,543万4千円

### 内 訳

基金へ繰入	2億2,000万円
令和6年度予算へ繰越	2億543万4千円

年度末村債（借入金）現在高	42億1,783万4千円	（前年度比2億6,297万2千円減▼）
年度末基金（預金）残高	31億8,033万2千円	（前年度比2億9,766万8千円増▲）

※千円未満を四捨五入（基金残高は切り捨て）しています。

令和6年第3回片品村議会定例会が、9月5日～13日までの9日間にわたり開催されました。

「令和5年度一般会計及び5特別会計の決算認定」「令和6年度一般会計及び4特別会計の補正予算」「条例の一部改正」「財政の健全化判断比率等の報告」「片品村振興公社の経営状況の報告」「工事請負契約の締結」等が提案され、いずれも全員賛成で原案どおり可決しました。

## 令和5年度特別会計決算

会計名	歳入決算額 (うち、一般会計から繰入)	歳出決算額	実質収支額	実質収支額の内訳	
				基金繰入金	令和6年度へ繰越
国民健康保険	6億9,541万2千円 (4,130万6千円)	6億5,308万9千円	4,232万3千円	2,200万円	2,032万3千円
簡易水道事業	8,562万7千円 (2,960万9千円)	8,418万6千円	144万1千円		144万1千円
介護保険	6億7,626万8千円 (1億503万7千円)	6億4,602万2千円	3,024万5千円	1,600万円	1,424万5千円
下水道事業等	3億374万3千円 (1億275万7千円)	2億9,081万6千円	1,292万7千円		1,292万7千円
後期高齢者医療	6,703万7千円 (2,364万8千円)	6,652万円	51万7千円		51万7千円
合 計	18億2,808万6千円 (3億235万6千円)	17億4,063万3千円	8,745万4千円	3,800万円	4,945万4千円

※千円未満を四捨五入したことにより、集計した際に誤差が出る場合があります。

## 借入金・預金の残高

会計名	年度末村債他（借入金）現在高	年度末基金（預金）現在高
国民健康保険	0円	1億3,143万2千円
簡易水道事業	1億9,961万3千円	4,640万円
介護保険	0円	1億8,042万7千円
下水道事業等	4億8,425万4千円	0円
合 計	6億8,386万7千円	3億5,825万9千円

※村債他現在高は千円未満を四捨五入、基金現在高は千円未満切り捨て。



チェック  
します



# 監査委員の審査意見

## 村債

令和5年度の村債は、2億7,520万円である。  
細工屋橋橋梁長寿命化対策工事、県営牛の平地区水利施設保全高度化事業、村道の舗装維持修繕工事、武尊牧場キャンプ場グランピング施設整備工事などのハード事業の他、スクールバス管理運営などのソフト事業にも充当されている。

## 村税

村税の収納率は83.2%であり、前年度より0.5ポイントの減となり、収入未済額は1億3,429万6,154円で、前年度より589万5,364円の増となっている。収入未済額については、固定資産税が多くを占めていて、今後も引き続き早期の滞納整理など適切な処理が必要である。

## 地方交付税

地方交付税は23億943万1,000円で、前年度より211万8,000円の減収となっており、歳入総額の49.1%を占めている。

## 国民健康保険

国民健康保険税の収納率は81.8%で、前年度より0.4ポイント低くなっている。療養諸費に対する1人あたりの保険者負担分は27万6,174円（年間）で、前年度より9,772円増加している。被保険者の高齢化や医療の高度化、医薬品の高額化等による医療費の増大など、非常に厳しい運営が予想される。

## 簡易水道

水道料の収納率は、61.2%であり、公営企業会計へ移行するための年度末の処理上の都合により、前年度より8.0ポイント低くなっている。堅実な運営を図るため、未収金の解消に特に努力されたい。

## 下水道

下水道への加入率は65.9%で、前年度から変わっていないが、更なる上積みに向けて適切な対応を望む。

## 介護保険

介護保険については、高齢化がさらに進む中、引き続き高齢者に対する介護の問題が大きな課題となっているが、高齢者が住み慣れた地域で自分らしく人生を全うできるよう介護サービスの充実に努力していただきたい。

## 総括

一般会計及び特別会計の決算は正しく、証拠書類も良く整理され、会計経理は適正である。地方分権と行財政改革、人口減少及び少子高齢化への対応や住民福祉の拡充など様々な行政問題が山積する中であるが、住民のニーズをできるだけ速やかに把握するとともに、計画的、かつ、効率的な行財政の運営と安定した事業計画の立案に心掛け、住民福祉の向上や明るく活気ある村づくりのための施策を望むものである。

## 後期高齢者医療

後期高齢者医療の令和6年3月末現在の被保険者は888人であるが、引き続き迅速かつ適正な各種医療給付の実施に務めていただきたい。

## 令和5年度 片品村振興公社(株)の経営状況の報告

公社の総売上	6億1,451万2千円
公社税引前の当期利益額	1,452万1千円
公社税引後の当期利益額	842万1千円

### 事業概要

#### ▶ 花の駅・片品「花咲の湯」

入館者数	127,372人(前年度123,971人)
(村外利用者)	101,197人、79.4%
売上代金	+1億4,361万1千円
仕入代金	-4,362万5千円
販売管理費	-1億1,555万7千円
営業外損益	+10万円
税引前の当期損失額	▲1,547万1千円

#### ▶ 寄居山温泉「ほっこりの湯」

入館者数	33,419人(前年度32,000人)
(村外利用者)	20,974人、62.8%
売上代金	+1,580万3千円
仕入代金	-136万3千円
販売管理費	-1,193万円
営業外損益	-1万円
税引前の当期利益額	250万円

#### ▶ 道の駅・尾瀬かたしな

利用者数	188,139人(前年度182,250人)
売上代金	+2億4,919万6千円
仕入代金	-1億2,903万9千円
販売管理費	-1億839万3千円
営業外損益	+10万7千円
税引前の当期利益額	1,187万円

#### ▶ アウトドア事業所 (オグナほたかスキー場 ほたか牧場キャンプ場)

利用者数	51,379人(前年度65,107人)
売上代金	+2億590万2千円
仕入代金	-1,817万円
販売管理費	-2億753万8千円
営業外収益	+3,542万9千円
税引前の当期利益額	1,562万3千円

※千円未満を四捨五入してありますので、集計した際に誤差が出る場合があります。

## 財政の健全化判断比率の報告

(単位：%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
令和5年度	— (赤字0)	— (赤字0)	5.7	—
早期健全化基準	15.00	20.00	25.0	350.0

### ワンポイント解説 実質公債費比率

村税や交付税などの収入に対して、借金返済額がどの程度の割合になるかを示す指標です。

\*数値は小さいほどより健全です。

\*片品村のそれぞれの比率については早期健全化基準に該当せず、大変良好な比率となっています。

## 片品村の公営企業の資金不足比率

特別会計の名称	資金不足比率	備考
簡易水道事業特別会計	—	資金不足なし
下水道事業等特別会計	—	資金不足なし

### ワンポイント解説 資金不足比率

資金不足による経営状況の悪化の度合いを示す指標です。

\*資金不足が無い場合は「—」表示、20%以上は経営健全化計画を定めなければなりません。

## 令和6年度9月補正

(単位：千円)

会計名	歳入歳出補正前	補正額	補正後
一般会計	4,293,254	320,765	4,614,019
国民健康保険	727,172	7,967	735,139
介護保険	696,800	17,035	713,835
後期高齢者医療	75,600	2,091	77,691
下水道事業 収益的支出	200,389	634	201,023

## 主な一般会計補正

(単位：千円)

歳入		歳出	
地方交付税	50,311	議会費	1,828
使用料及び手数料	▲900	総務費	196,028
国庫支出金	55,736	民生費	24,664
県支出金	9,047	衛生費	4,436
財産収入	942	農林水産業費	14,378
繰入金	4,653	商工費	▲12,168
繰越金	155,434	土木費	9,494
諸収入	11,442	消防費	4,471
村債	34,100	教育費	77,634
合計	320,765	合計	320,765

## 工事請負契約の締結

- 契約の目的 村道 6176 号線  
桐ノ木橋 橋梁補修工事
- ・契約の方法 指名競争入札による契約
- ・契約金額 67,100,000 円
- ・契約の相手方 群馬県利根郡片品村大字越本 2535 番地  
光井工業株式会社
- ・工期 契約の日から令和 7 年 3 月 28 日まで
- 契約の目的 村道戸倉・富士見下線  
落石防止網設置工事
- ・契約の方法 指名競争入札による契約
- ・契約金額 70,400,000 円
- ・契約の相手方 群馬県利根郡片品村大字東小川 1351 番地  
鈴木特殊土木株式会社
- ・工期 契約の日から令和 7 年 3 月 28 日まで

## 片品村条例の一部改正

### ★花の駅片品の設置及び管理に関する条例の一部改正

燃料費及び電気料金等の高騰により、経費削減を強化しても影響は避けられず、今後の運営について検討し、総合的に判断した結果、入館料の値上げをせざるを得ないため、施行日を令和 6 年 10 月 1 日として条例の一部を改正するもの

### ★片品村営スノーパル・オグナほたか施設利用料徴収条例の一部改正

燃料費及び電気料金等の高騰により、経費削減を強化しても影響は避けられず、運営を維持していく上で、リフト料金の値上げをせざるを得ないため、条例の一部を改正するもの

## 地方自治法第 180 条第 1 項の規定により専決処分の報告がありました

### ○工事変更請負契約締結について

令和 5 年議案第 51 号で承認された、村道 4076 号線 下小川橋 補修工事について、変更請負契約を専決処分により締結したことの報告で、変更前の契約金額 5,610 万円を 6,075 万 3 千円に変更したもの



格納庫については1基4万円程度のを現物支給というところで、地元の分団に2割の負担をお願いしています。元になる消火栓については、特殊な例を除いて、全部を村で全額負担をして設置していますが、ホースと格納庫については地元の消防団に管理をお願いしているのが現状です。詰所と呼んでいるものは、現在、村内8か所になります。維持経費の関係もあって、統合や廃止をして、整理を進めている現状であり、例えば、地区の集会所を詰所の代わりに使ってもらい併用をお願いすることで施設管理の経費の削減を図っている地区もあります。詰所単独で設置をして使用している分団とそうでな



消防ホース格納庫

い分団がありますので、その詰所の費用をすべて村で持つということは、逆に不公平感が出てくることも考えられますので、詰所の管理についても現状のままお願いしたいと思います。

**問** かたしな食堂の食べ残しが非常に多いという話を聞いた。茹でてしまったうどんなどが結構残るといふことなので、例えば、残ったものを安く村民の方に提供できるような形が取れないものか。

また、村民キッチンに設置してあるピザ窯の利用が非常に少ないように思います。とても高価で良いピザ窯なので、有効利用を図っていただきたい。

**答**(むらづくり観光課長)

現状では、食べ切れなかったものは持ち帰りができるようにパックの用意をしています。また、最近始めたことで、うどんが余ったり短く残って出せなかったりすることがあります。それを利用してドーナツのようにして、かたしな食堂のメニューを注文する所で、天ぷらの横に置いて、1つ50円、3つで1000円で販売するという対策もしています。

ピザ窯の利用については、昨年や今年の冬は、村民キッチンでラーメンを提供していただいで、その期間はピザ窯が使えていませんでした。その前は、1か月で4割から5割くらいは、村民キッチンでピザを焼くのに利用して、現在も半分くらいしか利用されていませんので、まだまだ有効活用ができていないと思います。窯が使える時間帯には、かたしな食堂で使ったり、ピザを焼く体験をしてもらおうなど、検討をすることはできているのではと考えています。



村民キッチンのピザ窯

**問** この夏から取り組んでいた貸した合宿支援の利用状況と予算の残りの状況を教えてください。

また、観光再始動事業につ

いて、結構大きい金額が出ている事業だと思いが、その概要をお聞きしたい。

**答**(むらづくり観光課長)

1次募集の募集期間が5月7日から5月23日まで、事業実施が6月22日から8月末までということ募集をさせていただき、申込み件数が69件で、宿泊施設一つの団体の利用上限を2団体までとしています。その申請に対する補助金の合計額が321万6,000円ということになっています。次の2次募集が、募集期間が6月25日から7月12日まで、この事業期間が9月から11月までの期間ということ、申込み件数が19件で、抽せん後



スキーモツア

が、17件になりました。補助金の額が134万7,000円で、1次、2次の抽せん後の利用件数は、まだ確定ではありませんが、60件となります。

合計の補助金の額は456万3,000円を予定していて、予算を1,000万円を計上してありますので、その残額が現在543万7,000円です。これが3次募集として、12月からの事業期間で事業を実施したいと考えています。

観光再始動事業は、昨年度のインバウンド対応の事業として、補助率10分の10の事業を実施しました。事業費が1,460万円で、村からは事業委託料として支出をしています。

2026年の冬季オリンピック種目に加わるスキーモ体験ツアーの構築として、ホームページのインバウンド対応とスキー、ブーツ、シールなどの購入に471万3,000円、それから、尾瀬の四季をVRで体感できる尾瀬パークというものを作成してネット上に公開し、キャラクターを操作して尾瀬ヶ原を散策体験できるというものに814万円、また、この補助事業の事務局運営費として、定例会議や現地事業者との調整、または検討会、スキーモツアー

やアヤメ平などでのガイド育成研修会、それからホームペー  
ージへの掲載で188万9,0  
00円ほどの事業となってい  
ます。

**問** かたしなまつりの費用の  
明細と良かった点、悪かった  
点、併せてアカペラファンタ  
ジーについても良かった点、  
悪かった点をお聞かせいた  
きたい。



賑わう尾瀬かたしなまつり

**答** (むらぶくり観光課長)

尾瀬かたしなまつり実行委  
員会の予算として、村から実  
行委員会に委託料で100万  
円、花火の協賛金で、村内外の  
皆さんに協力をいただきました  
で、190万円、合わせて2  
90万円の財源となりました。  
休

憩所の飲み物や担ぎ手の方々  
におにぎりを用意したり、神  
輿の団体への謝礼等も含めて、  
49万7,000円ほど、花火の  
打ち上げ代が、協賛金190  
万円と実行委員会にある予算  
10万円を加え200万円です。  
それから、出店関係で、村  
民の方にも出店していただき  
まして、電球の設置等で4万  
2,000円ほど、その他、お  
祭りのチラシ、駐車場の係員  
のベスト、イベントの保険、  
弁当等で21万円ほどで、合  
計で278万円ほどの支出と  
なり、今現在、残金が11万8  
千円ほどになりました。これ  
から少し支払いがあるので、  
確定しましたら実行委員会  
でも報告をさせていただけれ  
ばと思います。

皆さんにご協力いただきま  
して、多くの協賛をいただき  
花火が盛大に打ち上げられた  
ことは大変良かったと思っ  
ています。神輿についても、担  
ぎ手の心配をしていますが、  
村外の方にも多く来ていた  
だき、神輿の担ぎ手が200人  
ちよっとはいたのではと思っ  
ています。半分くらいは村外  
の方の応援があったと思いま  
す。

反省点は、第1回目という  
ことで、早め早めの準備を心



アカペラファンタジー

がけてはいましたが、なか  
かうまく進まなかったことも  
あって、もう少し準備期間が  
あれば良かったと感じました。  
また、道路の通行止め等、規  
制に関して連絡不足などがあ  
って、ご迷惑をおかけしたこ  
ともありました。

良かった点は、その学生さ  
ん方がほとんど村内に宿泊し  
てくれ、500人以上が2泊  
以上はしていただいたという  
ことで、直接の効果があつた  
ことを感じています。

反省点としては、道の駅周  
辺がイベントで賑やかだった  
ことは良かったと思いますが、  
一般のお客さんが食事をしに  
くいとということも伺っていて、  
その辺りが今後の課題であり、  
また、もう少し村民が参加で  
きるようなイベント、村民が  
楽しめるようなものも考えて  
いかなくはならないと感じ  
ました。

(委員長 小林 政彦)



↑  
記事の詳細は  
こちらを  
ご覧ください。



# 産業民教常任委員会

委員が慎重討議しました

## 協議事項

所管事務について

**問** 尾瀬クリーンセンターがあと10年くらいで稼働しなくなり、利根沼田一括で処理する計画が進んでいるが、その進捗状況を教えていただきたい。

**答**（農林建設課長）

利根沼田地域の一般廃棄物の処理は、沼田市外2箇村清掃施設組合、利根東部衛生施設組合及びみなかみ町の3か所で行っていますが、いずれも老朽化や少子高齢化と減量化施策によるゴミの減少もあり、現在のままでは効率的な処理体制の維持が困難になります。

このことから、利根沼田広域市町村圏振興整備組合で、ゴミの広域化処理に向けた取り組みを本格的に推進していくことになりました。



稼働中の尾瀬クリーンセンター

現在の計画では、令和5年度に策定した利根沼田ごみ処理広域化基本構想に基づき、令和8年度中に施設整備基本計画を策定します。施設の候補地は、沼田市白岩町の沼田市外2箇村清掃施設組合清掃工場の用地で、基本計画の策定と並行して、測量、地質調査及び生活環境影響調査等を進めています。

現段階では、令和10年度から施設建設に着手し、令和14年度から稼働開始の予定となっています。

**問** 土出のグラウンドを人工芝にするということだが、傷んできた時の補修を6区でやるのかどうか教えていただきたい。また、小規模な修繕は、ほかの施設等と同様に最大30万円の2割負担というのが適用になるのか。

**答**（教育委員会事務局長）

土出グラウンドの人工芝に関しては、村で補修する方向で考えています。また、それ以外の部分に関しては、今までもどおりで考えています。

**問** 小、中学校の体育館のエアコン設置について、どのように考えているのかお聞かせいただきたい。

**答**（教育委員会事務局長）

最近、これだけ暑くなってくると、体育館のエアコンの必要性は感じていますが、ただエアコンを付ければ良いという訳にもいかないので、どういう方法が良いのかを色々と検討して参りたいと思います。

**委員**

桐生市では、大型スポットクーラーの導入も検討した中で進めていきたいということで、仮に桐生市がやるとすれば、群馬県内でも先進的な事

例になる。将来的には国への働きかけをした中で考えるべき問題だと思うので、教育長もこのことを念頭に置いていただき、県の会議があった時などは提案をしながら、国へもこうした機運を高めてもらえるようお願いしたい。

群馬県がそういう方向性を出せば、県内の小、中公立学校については、義務教育の中で国への働きかけがスムーズになる。まずは要望を問題提起するのが一つの仕事だと思うので、ぜひお願いしたい。

**問** 土木工事については、工期が年度内の場合は、年度内ではなく年内に工事が仕上げられるよう、費用対効果と恩恵が地域にもたらされるよう、入札時期を含めて改善して欲しい。



村道の法面吹付工事

例えば、村道7号線、年内にオーバレイが済めば村民や道路を利用するお客さんも3か月は受益が早まる。そういった観点で物事を捉えて、本来なら3月31日以後にお金を払えば良い訳だが、建設業者にもそこまで待てとは言えないから、3分の1くらいを払って、残りを年度末、工事が終了した時点のいつの支払いが良いのか、そういった配慮を利かせるような形なら業者も協力できると思う。変な時期に工事をよりベストの時期に工事をもっていきけるようにされたい。昔はよく片品村は冬になると工事をやっていたが、そんな非効率なことでは道も良くはならないと思う。

**答**（副村長）

ご指摘のとおり、予算が通ったものは、当然、早く発注して早く完成をするというのが、一番、費用対効果が表れるものだと思います。

しかしながら、要望事項がかなりの数が出ていて、技術屋が少ない中で、順次、計画的にやっていることや、補助事業なり起債が絡む工事が多くその裏付けになる交付決定などが来ないと発注できない





修繕された下小川橋（繰越事業）

ということもあります。また働き方改革等によって土木建築関係においても週休二日制、工期を十分に取るようにという指導もあります。

その辺りも含めて、できるだけ早期発注、早期完成を目標としています。

支払いについては、今はほとんどの工事が前払い金制度を活用していて、10分の4を前払いとして払っておいて、完成後に精算払いという方法を採っています。

一方、県、国においても、最近では色々と補正予算を組むような年度途中から出てくる事業があります。様々な要望の中で、これは補正で補助事業と併せて実施するほうが効

果的だという工事等もありますので、どうしても年度後半に発注せざるを得ないという状況になって、皆様も御存じのように、3月になって予算の繰越しの手続を、毎年、何件かお願いしています。そうなる、今までは春先の仕事が無かったものが、繰越しによってできるようになるということもあります。

**問** 旧南保育所については、3区からは使い道が無いので、村にお返ししますということになっていないかと思うが、村民ではなく村外の人が使いたいという話があった時、どう考えているか。村内の希望者がいないのであれば、村外の希望者から申し入れがあった場合に対応できるのか。



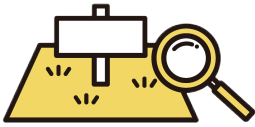
有効利用が望まれる旧南保育所

**答**（副村長）

当然、施設の有効活用は図っていかねければなりません。が、地元で使い道が無いということ、村もその活用については頭を悩ませているところです。

公募という話も出しましたが、村内も含め、もし村外の方を対象に公募するには、ある程度、こういう活用の仕方はどうですかという形を示して公募するのが、公平なやり方だという気がします。話があったから貸すのではなく、貸し出すには、こういう状況でこういう条件になります。どうですかという形にしたほうが良いと思います。それは旧南保育所に限らず、旧北保育所もありますから、その辺りも、今後、委員の皆さんからの色々な提案をいただきながら、当局側でも良く研究をする必要があると思っています。

（委員長 小柳 紀一）



## Welcome ようこそ 有権者

### 片品の空

群馬県立尾瀬高等学校  
普通科1年

星野 埜の風 さん



の明かりが周りにあるかないかで景色は変わります。空の色がより一層黒く見え、それによって星の明るさが際立ち、とてもきれいな星空になります。

私の住んでいる片品村では、星がとても綺麗に見えます。理由は、村ということもあり人が少なく夜についている電気が少ないからです。人が多い街とは違い、人の声よりも虫や水の音がよく聞こえ、自然に囲まれて過ごしているというところがよく伝わります。普通に過ごしていれば、人が少ないことや電灯があまりないことはマイナスイに感じることもありません。ですが、星を見るにはとてもプラズになります。星以外

ペンションを営んでいる私の家には、夏に合宿をしに高校生が来ます。そして、夜に外に出て星を見てとても感動した様子でした。私は、そのような状況を見て「この景色は特別な景色なんだ」と感じました。

スマホという便利なものを誰もが持っている現代では、外に出て夜空を見上げることは中々ないと思います。ですが、私は一度顔を上げてこのきれいな景色を目に焼き付けてほしいと思っています。

# 議会活動目録

7月	11日	原水爆禁止国民平和行進
	19日	国道401号改良整備促進期成同盟会総会
	22日	利根地方総合開発協会理事・代表幹事合同会議
	"	7月定例利根郡議長会
	"	利根沼田広域圏7月定例議員協議会
	24日	非核平和行進
	"	群馬県未来構想フォーラム
	28日	第43回川場まつり
	30日	第74回利根川治水同盟治水大会
	31日	利根沼田暴力追放推進協議会定期総会
8月	"	利根沼田広域圏7月議会定例会
	"	利根沼田学校組合議会議員協議会
	3日	沼田まつり大天狗祈願祭
	5日	社会福祉協議会理事会
	"	上下水道運営協議会
	"	国民健康保険運営協議会
	"	介護保険運営協議会
	14日	越盆盆踊り大会
	"	尾瀬戸倉納涼盆踊り大会
	19日	8月定例利根郡議長会
"	利根沼田学校組合議会定例会	
21日	群馬県消防ポンプ操法競技会出場分団激励式	
24日	群馬県消防ポンプ操法競技会出場分団応援(前橋市)	
"	猿ヶ京温泉まつり赤谷湖上花火大会	

8月	28日	議会運営委員会
	"	全員協議会
	29日	群馬県後期高齢者医療広域連合議会定例会
9月	"	第5回尾瀬かたしな未来構想委員会
	30日	利根郡町村議会議員・議会事務局長研修会
	5日	議会定例会開会
	"	全員協議会(決算説明会)
	7日	尾瀬かたしなまつり
	10日	福祉パレード
	"	「知的障害者福祉月間記念行事」
	11日	総務観光常任委員会
	"	産業民教常任委員会
	13日	議会定例会閉会
"	片品村社会福祉大会	
14日	沼田花火大会	
17~18日	檜枝岐村議会との交流会	
25日	小口資金融資幹旋審査委員会	
"	尾瀬かたしな秋の収穫祭実行委員会設立総会	
10月	1日	全国消防操法大会出場分団激励会
	2日	国道120号金精道路通常通行促進期成同盟会通常総会
	4日	第89回利根招魂祭
	6日	片品村地域交流スポーツ大会
	7~9日	産業民教常任委員会行政視察
	11日	片品村敬老会
	12日	全国消防操法大会出場分団応援(宮城県)
	18日	尾瀬かたしなまつり第3回実行委員会(反省会)
	19日	片品村消防団秋季点検

発行 片品村議会

責任者 萩原 正信

編集 萩原 正信

編集 議会広報編集特別委員会

印刷所 笠原印刷(有)



アカペラファンタジー



片品村ウォークラリー大会

## ○傍聴のお知らせ ~12月議会を傍聴しませんか!~

次回定例会は、**12月6日(金)**の予定です。

一般質問は、開会初日です。一般質問の質疑応答は片品村公式ホームページ(HP)の議会録画中継にて動画を閲覧できます。



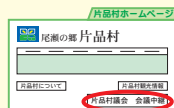
☆スマートフォンでもご覧いただけます。QRコードを読み込んでください。



視聴方法

## ○議会録画中継について

年4回の定例議会開会日の模様を動画(録画)配信していますので、是非ご覧ください。



①片品村ホームページトップ画面右側のバナー「片品村議会 会議中継」をクリック ②「会議名でさがす」「議員名でさがす」どちらかをクリック

## 議会広報編集特別委員会

委員長	小柳 紀一
副委員長	千明 勉
委員	星野 吉弥
委員	狩野 孝夫
委員	萩原 和典
委員	小林 政彦

編集委員 狩野 孝夫

これから紅葉シーズンを迎えたくさんの観光客が来るが、通り過ぎるだけでなく片品村に留まって楽しんでもらえる村づくりをしていきたいと思う。

去年度、議会から提案した「尾瀬かたしなまつり」が九月七日に村主催で開催され、たくさんの方が集まり、子ども神輿から大人神輿、終演には花火が打ち上がり大変盛り上がったお祭りとなった。これを機に来年以降も続けて片品村民の皆さんの心に残る祭りになっていくように盛り上げて行きたいと思う。

暑い夏も終わり、秋を感じるようになったが、地球温暖化の影響が片品村でもエアコンが必要になってきているようだ。個人的に夏は好きであるが、八月上旬に伊勢崎市に何日か行っていったが、気温四十度越えの猛暑日が続いていて、外に出るとサウナ状態で息苦しさを感じる程ですが、暑すぎるのも程があると感じた。

## 編集後記